

# 寒川町文化連盟2022年度の総括

## 1. 会長挨拶



寒川町文化連盟  
会長 田中 秀昭

2019年12月から始まった新型コロナウイルス感染症は、日本ではまだ収束することなく規制緩和と感染拡大を繰り返す状況でしたが、ワクチン接種普及効果の背景もあり、漸く新型コロナウイルスも感染症法上、季節性インフルエンザと同等に扱い、つまりマスク着用も解禁（個人判断）となりました。しかし、失われた平時の日常の社会経済活動を取り戻すには、まだまだ時間がかかると思います。そして、この3年間余のコロナ禍の中、文化連盟傘下各団体は、「うつらない、うつさない」の感染対策をとり、何とか活動、発表を継続されてきたことに感謝しますと共に、敬意を表します。

さて、そうした中、今年度を振り返ってみると、年度当初は、コロナも一時鎮静化したかにみえましたが、感染者も多く、各団体の理事さんへの連絡は書面で、理事会（総会）も書面会議をお願いしました。理事各位にはご協力ありがとうございました。

事業については、本部事業「第8回青少年文化ふれあいデー」は、コロナ禍の為、不特定多数並びに子供達の参加には、慎重を期して止む無く中止としました。（右上に続く）

## 2. 2022年度新理事の紹介

2022年度は理事3名の交代がありました。

新理事に松本 美智子理事（寒川俳壇）、小島 宗一理事（寒川町盆栽会）、山本 博司（寒川音楽協会）に交代されました。また、「寒川町将棋愛好会」が文化連盟を退会致しました。



松本 美智子理事



小島 宗一理事



山本 博司 理事



飛石 靖利 前理事  
(寒川俳壇)



平 静夫 前理事  
(寒川町盆栽会)



笹川 軍司 前理事  
(寒川音楽協会)



渡井 正則 前理事  
(寒川町将棋愛好会)

交代の前理事

新任の理事

## 3. 本部活動状況



第1回文化祭実行委員会  
退会挨拶の渡井正則会長  
挨拶する田中秀昭会長(5月24日)。(寒川町将棋愛好会)



第3回本部役員会(7月5日)  
校長訪問の準備・日程など打合せ。



第3回文化祭実行委員会(8月3日)  
キャッチコピーの選出作業  
得票を集計する事務局(学び推進課)の  
佐野さん(中央右)と佐藤さん。



第12回校長会訪問(8月26日)  
文化連盟の活動・文化祭の日程  
などを説明する田中会長。



第53回寒川町文化祭式典(10月1日)  
表彰式で、キャッチコピーの受賞者に  
賞状を授与する田中会長。



大澤文雄教育長

から祝辞を頂く。

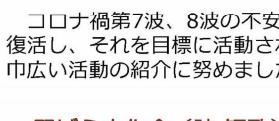


第6回本部役員会(12月15日)  
本年の事業の区切りがつき、当面の  
日程等を調整する。



第6回理事会議(‘23年3月10日)  
本年度最後の理事会。  
事業報告などの提出依頼や次年度  
「文化ふれあいデー」関連のアイデア  
や課題など意見収集。

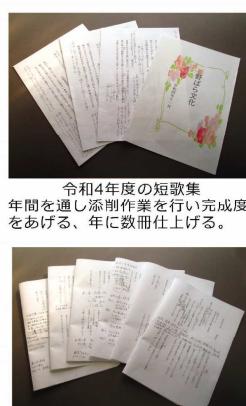
## 4. 2022年度団体活動状況（裏面も）



宮治 友美枝理事  
勉強会  
第4日曜日  
午前中開催



毎月1回の定例勉強会「短歌」講師 杉本 照代 先生  
11月27日撮影/南部文化福祉会館



令和4年度の短歌集  
年間を通し添削作業を行い完成度  
をあげる、年に数冊仕上げる。



「詩」の定例勉強会 講師 三澤 芳彦 先生  
12月18日撮影/南部文化福祉会館

# 文連だより

第29号  
総編・1  
神奈川編

発行  
令和5年3月31日  
寒川町文化連盟  
会長 田中秀昭  
神奈川県寒川町倉見2101-20  
0467-75-7745

学社連携の町立小・中学校の「第13回校長会懇談会」は、3年振りに実施しました。

「小・中学校の文化的行事」は小学校は中止、中学校は実施されたが、参観は保護者のみで一般公開はなしでした。

「第53回町文化祭」は、感染対策の下、3年振りの開催、一部団体の自粛で不参加もありましたが、参加団体は日頃研鑽の結果を発表、特に中学生の「呈茶席」・「芸能舞踊会」の踊り・「音楽協会」での吹奏楽演奏及び一般の音楽サークルの参加等は、大いに文化祭を盛り上げ、意義あるものを感じました。

一方、このコロナ禍は、私たち各団体には、会員の高齢化に増して、活動、行動に制約が追い打ちとなり、会員の減少、活動もままならず、「寒川町将棋愛好会」が文化連盟から退会したのは残念でした。

終りに、各団体には、今後、Withコロナの中で、会員の増強、文化活動の継続、継承に工夫を加え努めて頂く様お願い申し上げます。

ついでに、少しでも各団体の文化活動のPR等で会員の増強の一助になればと「文連だより」、「アルバム文連だより」を発行し、感染対策のもと活動する団体を取材、その内容をお届けするものです。

## 寒川町菊花会（菊の栽培）

菊花展 11月1日(火)～4日(金) 寒川町民センター



藤好 清晴理事

異常気象の中、なんとか育ってくれました。  
大船フラワーセンター、  
寒川神社菊花展多忙でした。



## 寒川町芸能舞踊会（新舞踊等）

寒川町芸能舞踊会 第42回寒川町芸能舞踊会浴衣ざらい



松本 美智子理事

月2回の句会を  
続けております、  
健康維持の面で  
もお勧めします。

## 寒川俳壇（俳 句）

俳句大会 11月3日(木) 寒川町民センター



町長賞 河岸君子(右)

議長賞 倉谷節子(右)

実行委員長賞 普沼保幸(左)



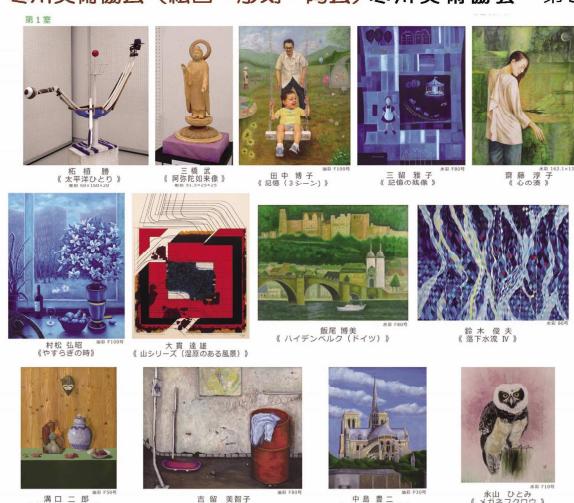
佐々木 道子理事



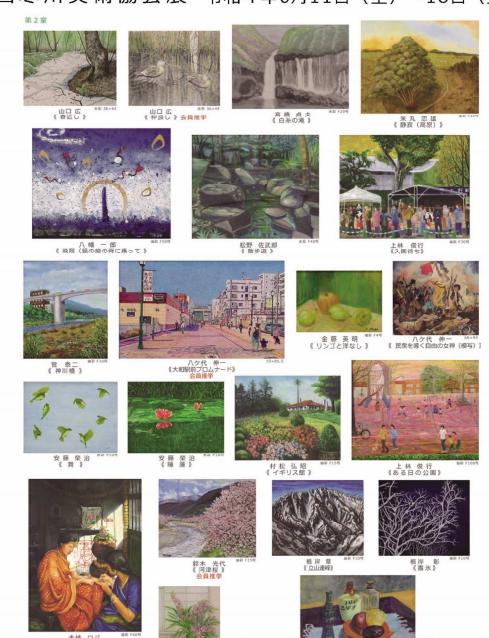
## 寒川美術協会（絵画・彫刻・陶芸）寒川美術協会 第53回寒川美術協会会展 令和4年6月11日(土)～18日(土) 寒川町民センター



鈴木 俊夫理事



### 陶芸コーナー（2室）



2022年、年頭はオミクロン株の猛威で、協会会展の開催が危ぶまれたこと、ウクライナが侵攻されたこと、またこれらに伴う原油価格高騰、円安が続いた不安な中、会員・会友各位、色々の想いでの開催となりました。

ここ数年、会員の高齢による退会、体調面で出品が不可、更に昨年は公募美術展が中止で選抜者の出品機会が失われるなど作品数が減少、開会式が実施されないなど問題が発生しました。会員数の課題は悩みですが、各会員は少しでも多く作品に精進、選進できるよう努めますので今後とも頑張って下さい。

今回、会友3人が会員に推薦されましたことを報告致します。新会員各位、当協会会員は上部団体で活躍されている会員が多く在籍しておりますので先輩から学ぶべきは学ぶを実践し、創造性豊かな作品作りを目指して下さい。

令和4年6月2日 萬川美術協会役員会

### 会員推奨

山口 広  
鈴木 光代  
八ヶ代 伸一